

4. 一色地区

(1) 地区の現況

① 自然環境等

- ・市の南部に位置し、三河湾に面しています。
- ・平坂入江・北浜川と矢作古川に挟まれており、中央部には一色排水路が流れています。

② 道路・交通

- ・地区内を縦断するように（都）国道 247 号線が通っており、南北方向には（主）豊田一色線が通っています。
- ・西尾駅方面と一色さかな広場を結ぶ民間バスやコミュニティバスが運行されています。
- ・吉良吉田駅方面と碧南駅方面を結ぶ民間バスが運行されています。

③ 土地利用・主要施設

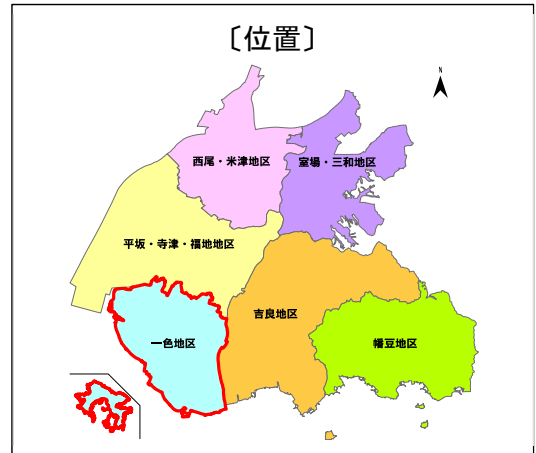
- ・（都）国道 247 号線以南の沿岸部には養鰻場が数多くみられ、一大産地を形成しています。
- ・（都）国道 247 号線沿線に店舗等が立地し、一色支所周辺には一色学びの館、公民館、子育て・多世代交流プラザなどの公共公益施設が集積しています。
- ・一色さかな広場や佐久島への渡船場が整備されています。

④ 人口、世帯数

- ・人口・世帯数は、22,671 人、7,730 世帯で、人口減少傾向にあります。
- ・人口密度は市平均と同程度となっています。
- ・65 歳以上の高齢者人口は増加傾向にあり、高齢化率は市平均を上回っています。

⑤ 市民アンケート調査

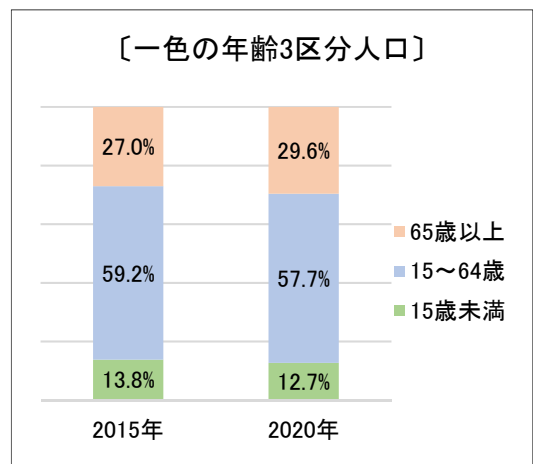
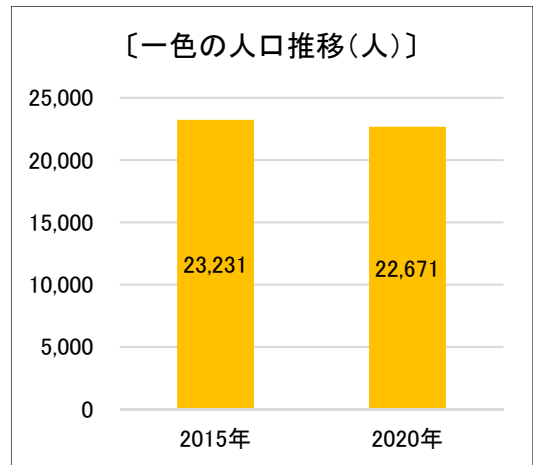
- ・令和 3 年（2021 年）に実施したアンケート調査によると、鉄道・バス利用及び通勤・通学だけでなく、空き家対策、公園・遊び場などの満足度が低くなっています。



〔主要データ〕

	面積 (km ²)	人口 (人)	世帯数 (世帯)	人口密度 (人/km ²)	高齢化率 (%)
一色	22.6	22,671	7,730	1,003.1	29.6%
全市	161.2	169,046	62,024	1,048.7	25.8%

※人口・世帯数は2020年国勢調査



(2) 地域別懇談会等の意見

懇談会参加者が考える 「こんなまちになったらいいな」 (まちづくり川柳)	○みらいまで 笑顔あふれる としけいかく ○安全防災 産廃とめて 公園づくり ○老人と 若者にうける 街づくり
--	---

分野別	主な意見	共創まちづくり※の提案等
土地利用	・住宅地整備 ・工業団地整備 ・商業・飲食施設の集積	・佐久島観光拠点
道路・交通	・(都)安城一色線の整備 ・バス路線の拡大 ・橋梁の整備	・いっちゃんバスの公共タクシー化 ・通学路の安全確保 ・道路の整備 ・市外からのアクセス道路の整備 ・うなぎ・えびせん街道
水と緑	・公園・遊び場の整備 ・大きな公園の整備	・スポーツ交流 公園・川辺整備
都市防災	・海岸の堤防強化 ・橋の耐震診断と補強	・明るい町づくり→各家庭にソーラー電灯の配布
都市環境	・産廃施設整備の中止 ・スポーツ施設の整備	・外国人を含めた町内のごみ出し分別の指導

※共創まちづくり: 地域別懇談会において提案された、市民が主体的に取り組むまちづくり

商工関係者の主な意見
<ul style="list-style-type: none"> ・交通インフラ整備(道路)を進めて欲しい ・合併後、旧3町に活気がない ・工場誘致だけでなく、夜間人口の拡大を図る必要がある ・外国人の増加に対応する必要がある ・工業だけでなく、農業にも着目する必要がある ・住宅地の分散は、非効率なインフラ整備を招く可能性がある ・定住人口・交流人口拡大のため、魅力ある施設づくりをする必要がある ・一色中学校の役場跡地への移転など、思いきった施策展開をしてはどうか

(3) 地域づくりの課題

<ul style="list-style-type: none"> ●地域生活拠点として、一色支所周辺にさらなる生活利便施設の集積 ●交流拠点として、集客力のある一色さかな広場周辺の魅力づくり ●定住人口を維持するため、住宅・住環境整備 ●南北方向の広域都市軸が未整備 ●鉄道が通っていないため、バス路線の充実 ●地区のほぼ全域が浸水想定エリア(高潮・津波)のため、防災対策の充実 ●全国トップクラスの鰻の養殖地だが、アピールに欠ける

(4) 一色地区のまちづくり方針

地区の将来像

地域資源と観光資源を活用した地域づくり

- 生活利便性の高いコンパクトな市街地づくり
- うなぎの養殖地のイメージを活かした魅力づくり
- 高潮・津波対策を進めた安全安心の地域づくり

① 土地利用の方針

一色支所周辺を地域生活拠点として位置づけ、商業、飲食、福祉・市民サービス等の生活利便施設の集積を図ります。

多くの観光客が訪れている一色さかな広場周辺を、交流拠点として位置づけ、観光地としての機能充実やアクセスの向上、緑化等による魅力づくり、佐久島観光を支える渡船航路の充実等に取り組みます。

市街化調整区域に広がる農地については、豊かな自然景観を形成するだけでなく、様々な動植物の生息地でもあるため、農業生産基盤の充実等により営農環境の維持・保全を図ります。また、養鰻場で用いる水源の保全等により、全国トップクラスの生産量を誇る養鰻業の支援を行います。

② 道路・交通ネットワークの整備方針

名浜道路、南北方向の移動を支える(都)安城一色線の整備促進及び、(都)斉藤一色線の整備を推進します。また、他の都市計画道路整備により、良好な道路ネットワークの形成を図ります。

市民の日常生活を支える身近な交通手段となっている民間バスやコミュニティバスは、高齢社会の到来を見据えて維持するだけでなく、市民が利用者しやすい環境整備を進めます。

③ 水と緑の整備方針

三河湾沿岸は、汚染の防止とともに漁業環境の保全を図ります。また、一色干潟などの海岸エリアは、貴重な水生生物の生息地として保全するとともに、市民が親しむ場としての活用を図ります。また、一色排水路、矢作古川は、環境保全と水辺の魅力づくりを促進します。

佐久島は、自然環境を保全するとともに、文化遺産を活用した魅力づくりを促進します。

地域ニーズをふまえた身近な公園の整備・改修や、民有地・工場等の緑化を進めます。

④ 都市防災の方針

高潮・津波対策として、河川海岸堤防の強化を促進するとともに、洪水対策として適切な河川改修を促進します。津波災害警戒区域においては津波から一時避難する津波避難タワーの整備を推進します。

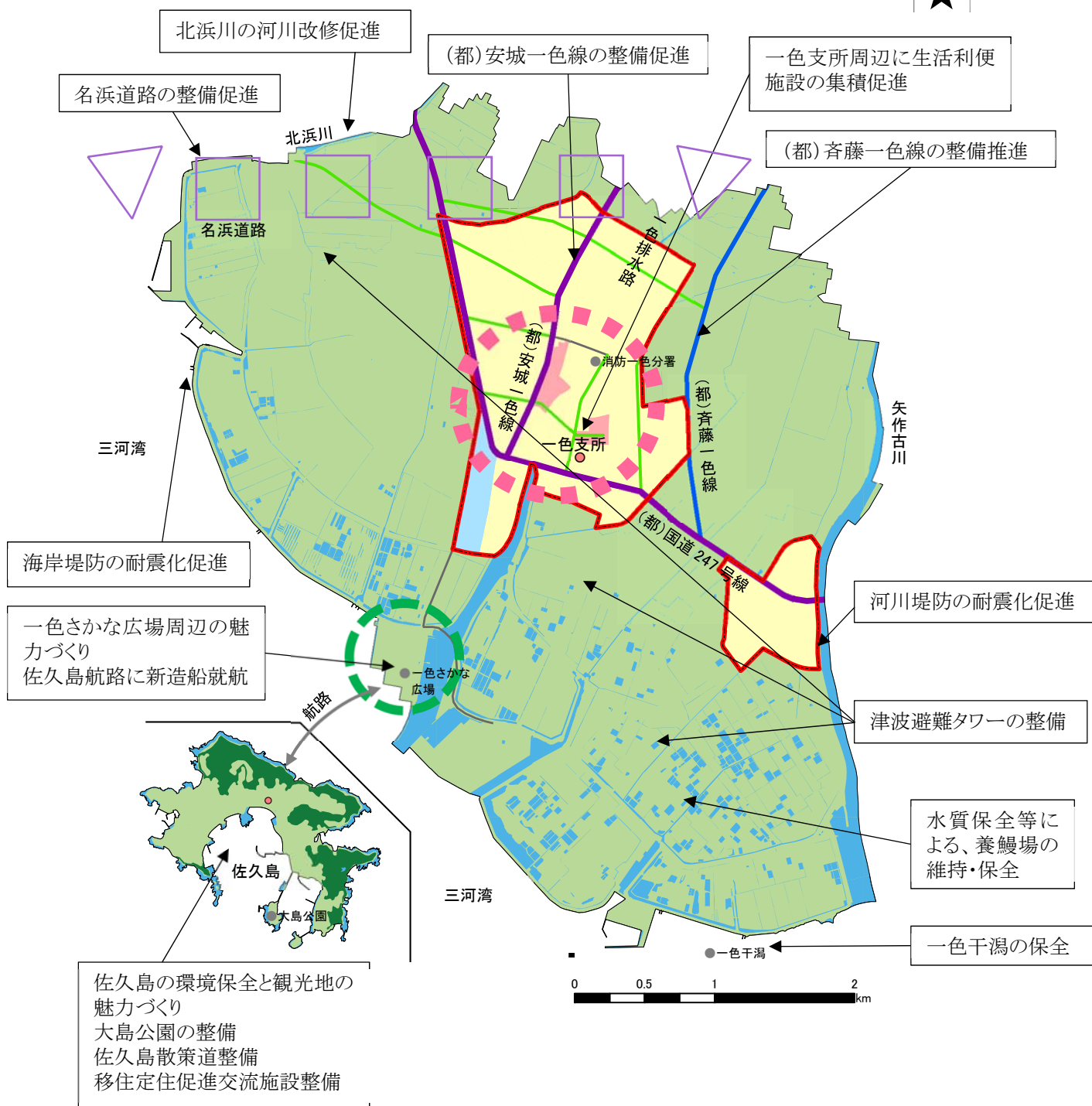
緊急性を伴う津波災害警戒区域からの避難については、津波避難の原則を啓蒙し、市民の自発的な防災活動や防災資機材の整備への支援を行うことで地域防災力の向上を図ります。

⑤ 都市環境の整備方針

保育園の整備・改修を進めます。

住宅については、耐火・耐震化を促すだけでなく、バリアフリー化等の住宅改善支援、良質な賃貸住宅の供給促進、増加傾向にある空き家対策に取り組みます。

【まちづくり方針図】



凡例

- | | | | |
|---|---|--|-------|
| 市街化区域 | 都心拠点 | ○ 駅 | ◎ 市役所 |
| 住宅系土地利用 | 地域生活拠点 | —+— 鉄道 | ● 支所 |
| 商業系土地利用 | 新生活拠点 | 広域都市軸 | |
| 工業系土地利用 | 交流拠点 | 都市軸 | |
| 農地・集落等 | 産業拠点(工業系) | 補助幹線 | |
| 自然環境(森林) | | 主な道路 | |
| 自然環境(河川等) | | | |

【主な施策の一覧】

●土地利用に関する施策
<p>【市街化区域】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域生活拠点の形成（一色支所周辺に、商業、飲食、福祉・市民サービス等の生活利便施設の集積誘導） ・交流拠点として、一色さかな広場周辺の観光機能等の充実 <p>【市街化調整区域】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・営農環境の維持・保全 ・農業生産基盤の充実（農業の生産力を高める産地パワーアップ事業・地力増進事業） ・養鰻水道布設替事業
●道路・交通ネットワーク整備に関連する施策
<ul style="list-style-type: none"> ・名浜道路、都市計画道路の整備促進（（都）安城一色線、（都）国道 247 号線）、（都）斉藤一色線の整備推進 ・民間バス・コミュニティバス（いっちゃんバス）の環境整備、乗り換えの円滑化 ・佐久島航路の充実（新造船就航）
●水と緑の整備に関連する施策
<ul style="list-style-type: none"> ・佐久島の自然環境の保全 ■佐久島の観光機能の強化（佐久島散策道整備、大島公園整備等） ■地域ニーズをふまえた身近な公園の整備・改修（佐久島・大島公園整備等） ・一色排水路、矢作古川の保全 ・三河湾沿岸（一色干潟等）の保全
●都市防災に関連する施策
<ul style="list-style-type: none"> ・民間施設・住宅の耐震化促進 ・河川改修の促進（北浜川） ・河川海岸堤防の耐震化促進 ・津波避難タワーの整備（治明、藤江、生田） ・浸水想定区域における既存住宅の嵩上げ、盛土に関する補助制度の周知
●都市環境整備に関連する事業
<ul style="list-style-type: none"> ・住宅の改善支援（バリアフリー化、省エネルギー化、再生可能エネルギー導入、EV 対応施設整備等） ・賃貸住宅の供給促進、空き家対策の実施 ・消防署一色分署の修繕 ・学校施設の改修 ・保育園の整備・改修 ・公共下水道の整備・接続促進 ・地域活性化プロジェクト「三河・佐久島アートプラン 2 1」の実施 ・佐久島に移住定住促進交流施設整備 ・佐久島の古墳などの文化財の保存・活用

※ ■は共創まちづくりの提案